

-(으)ㄹ지라도

たとえ〜でも

仮定の逆接を示す文語です。-더라도 より硬く、演説や格言で使われます。

■ つけ方

語幹	形	例
パッチムなし	-ㄹ지라도	가다 → 갈지라도
パッチムあり	-을지라도	어렵다 → 어려울지라도
ㄹ 語幹	-ㄹ지라도	살다 → 살지라도
名詞	일지라도	학생일지라도
よく組む語	비록・설령	たとえ
続けて書く	지라도 は語尾	갈지라도

■ -더라도 どう違うか

仮定の逆接を示します。비록 힘들지라도 포기하지 않겠습니다 (たとえつらくてもあきらめません)。

더라도 より硬い文語です。意味はほぼ同じで、演説、格言、聖書などの荘重な文体で使われます。日常会話では -더라도 や -아/어도 が自然です。

비록・설령 とよく組みます。비록 -지라도 の形で「たとえ〜でも」になり、決意の色が強まります。

-(으)ㄹ지언정 との違いは、지언정 が「Aになってもこれはしない」と後ろに強い否定を要求するのに対し、지라도 は制限がゆるい点です。

■ 例文

- 1 아무리 어려울지라도 포기하지 않겠습니다.
どんなに難しくても、諦めません。
- 2 비록 작을지라도 의미 있는 시작이다.
たとえ小さくても、意味のある出発です。
- 3 결과가 좋지 않을지라도 시도할 가치는 있다.
結果が悪くなくても、試す価値はあります。
- 4 그가 이미 떠났을지라도 편지는 보내겠다.
彼がすでに去っていたとしても、手紙は送ります。
- 5 직접 만들지라도 품질을 낮출 수는 없다.
自分で作るとしても、品質を落とすことはできません。
- 6 시간이 걸릴지라도 원칙대로 처리해야 합니다.
時間がかかっても、原則どおりに処理すべきです。

■ 紛らわしいもの

-더라도
一般的な仮定の逆接です。지라도 はより硬い文語です。
힘들더라도 (一般) / 힘들지라도 (文語)

-(으)ㄹ지언정
後ろに強い否定を要求します。지라도 は制限がゆるくなります。
굵을지언정 훔치지 않겠다 (否定必須) / 힘들지라도 하겠다 (自由)

-아/어도
現実的な逆接です。지라도 は極端な仮定に使います。
힘들어도 (現実) / 힘들지라도 (仮定)

■ まちがえやすい点

- ✕ 갈 지라도
○ 갈지라도
語尾なので続けて書きます。
- ✕ 학생지라도
○ 학생일지라도
名詞には 일지라도 をつけます。
- ✕ 친구야, 힘들지라도 해.
○ 친구야, 힘들어도 해.
日常会話では 아/어도 が自然です。